

農業高校と連携した米粉の魅力発信

農業高校の「米粉を活用した商品開発」に関する取組みと連携した米粉のPR活動や、農業高校の米粉商品開発に向けた取組みを後押し。

○ 施策分類

米政策

○ きっかけ・背景、課題の把握

主食用米の需要減少が見込まれる中、国内米の用途の一つである米粉の利用拡大は極めて重要な取組みであることから、農業高校で進めている米粉を活用した商品開発等と連携し、米粉のPR活動等を展開。

○ 取組の内容

栃木県米粉食品普及推進協議会への参加を呼びかけ、宇都宮白楊高校食品化学科が参加し、同協議会総会終了後、米粉食品の展示・試食会で、白楊高校で商品開発した「酒かすと米粉のマドレーヌ」を出展。

また、学校祭やイベントでの「酒かすと米粉マドレーヌ」の販売と合わせて、米粉消費拡大ポスター展示や県拠点拠点と連携した取組を行った。

その他、農林水産本省及び関東農政局との意見交換等をセットし、当高校の米粉商品開発に向けた取組みを後押し。

○ 効果・成果、今後の方向性

農林水産本省や関東農政局の米粉推進との連携や学校祭・イベント販売を通じて米粉の魅力発信に貢献。

今後も事業者とのマッチングや意見交換等を通じて、米粉の商品開発などの高校等の取組みを支援し、米粉の利用拡大を進めていく。

